

地域とつながる・ひろがる保育

県立四街道北高等学校

1 高大連携

本校は、1985年（昭和60年）に創立され、39年の伝統を有する高校です。2020年（令和2年）から保育基礎コースが開設され2年次に普通コースと保育基礎コースが選択できるようになりました。現在、全校生徒数728名の内、保育基礎コース受講生徒数は38名です。（2年20名、3年18名）保育基礎コースでは、保育士や幼稚園教諭を目指す生徒が、その基礎的な素養を身に付けるとともに、夢や意欲、職業意識等を育むことを目的に、特色ある学びを推進しています。

（1） 高大連携校による出前講座

2017年（平成29年）5月9日植草学園大学・植草学園短期大学

2019年（令和元年）5月20日敬愛大学・千葉敬愛短期大学

2023年（令和5年）9月12日千葉経済大学短期大学部

と高大連携に関する協定を締結しました。



高校に短期大学の先生方が来校し、専門的な授業が展開されています。千葉経済大学短期大学部
令和5年度 **協定締結式**

① 植草学園短期大学による授業

絵本の魅力、児童福祉、パネルシアター制作・演じ方、障害児教育 講座を実施

② 千葉敬愛短期大学による授業

絵本の読み聞かせ、保育の意義と目標、紙芝居の演じ方、子どもの運動 講座を実施



パネルシアター制作



絵本の読み聞かせ



紙芝居の演じ方

（2） 高大連携体験講座

千葉県民の日や入試で学校がお休みの日に、短大のキャンパスに行き「高大連携体験講座」に参加します。設備の整った校舎で体験的な学習が行われました。また、夏休み中に短期大学の系列保育園にて観察実習やボランティア体験を行っています。短期大学の専門的な授業や、実際の子どもたちに触れ合うことのできる貴重な体験でした。

・高大連携体験講座（植草学園短大2月11人、6月17人参加、千葉敬愛短大6月7人参加）

・保育観察実習2回20人参加・ボランティア体験1回2人参加

（さくら敬愛保育園（千葉敬愛短大の系列））

・ピアノ講座（千葉敬愛短大1回15人参加）

2 四街道市との連携と交流

開かれた学校づくり委員会の地域コーディネーターの方に、市内の乳幼児の保育に関わる活動団体を紹介いただき、ボランティアとしてお手伝いや交流を行っています。

(1) 四街道市立中央保育所



中央保育所の先生による授業

中央保育所の先生から「四街道市の子育て支援の現状と課題」について学びました。四街道市には保育施設は36園あること、中央保育所の開所日、勤務時間などについても教えて頂きました。また、保育所の職員の一日の動きについても紹介していただき、現場での仕事の流れをイメージすることができました。

課題は保育の質は落とさず配置基準を満たし、子どもたちを安全に保育するには、業務の効率化と保育士の確保が大切であることを学びました。

(2) NPO 法人四街道プレーパーク「どんぐりの森」

プレーパーク（冒険遊び場）は、子どもが「遊び」をつくる遊び場です。そこでは火を使ったり、地面に穴を掘ったり、木に登ったり、何かものをつくったり…。落ち葉やどろんこや自然の素材を使って…遊び場にあるスコップや金づちや大鍋を使って…自分の「やってみたいと思うこと」を実現していく遊び場です。子ども達が自由に遊べるように、プレーパークの運営はプレーワーカーだけでなく、市や地域の人達や参加者の協力で行われています。本校生徒もボランティアで参加してきました。子どもたちと思いきり鬼ごっこやたき火をしたり、ハンモックを作ったりと充実した時間となりました。子どもたちの「やってみたい」は様々なことに好奇心旺盛で元気いっぱいでした。



どんぐりの森

(3) あかちゃんといっしょルームボランティア体験

四街道市立図書館では、本と人との出会いや図書館を媒介とした人と人とのつながりづくりを進めています。あかちゃん連れのパパもママも図書館でゆっくりくつろいだり、絵本を読んだり、お友達とお話をしたり、自由に過ごすことができる場所です。プレーワーカー、保育士、看護師、ベビートイインストラクター等が日替わりで協力しています。

本校生徒も夏休みに「あかちゃんといっしょルーム」ボランティア、四街道市図書館の活動に参加してきました。0・1・2・3歳の子どもたちと遊び、お土産に手作りのメダルをプレゼントします。子どもたちの喜んでる姿を見て、生徒達も嬉しそうでした。



3枚 あかちゃんといっしょルーム

(4) 四街道市児童センター「親子ふれあい体験1」



四街道市の児童センターでは様々な事業が行われています。生徒18名は、2～3歳児対象の「なかよしおやこ」に参加しました。ここは就園前のお子さんの成長を見守り、保護者と一緒に楽しく過ごす場です。外部講師によるリトミック、英語、たいそう、運動などのプログラムが行われます。この日は、リトミックにて、親子とふれあい体験をすることができました。

なかよしおやこ

※リトミック・・・音楽に合わせて体を動かすことで、音の知覚能力や表現力を育む音楽教育法

四街道市児童センター「親子ふれあい体験2」

3年の2学期には2年間の集大成、これまでの学びを生かして、自分たちで20分間親子が楽しめる内容構成を考えて、親子とのふれあいを体験を実施します。手遊び、パネルシアター、大型絵本の読み聞かせ等、これまでに習った内容を組み合わせてグループごとの実施となります。緊張しながらもやり終えたときの達成感はひとしおでした。参加された方からお礼のお手紙をいただきました。「目標に向かって頑張ってください」と応援の言葉が書かれていました。地域の方からも、温かい目で見守られ、活動に対して協力的な姿勢がうかがえます。折り紙で作ったお土産は大好評でした。



手遊び



パネルシアター

【お礼の手紙】

四街道北高等学校 保育基礎コースの皆様へ

こんにちは。

突然の手紙、失礼します。

昨年11月に児童センターで開催された「おはなし会」に参加させていただきました。3歳の娘は少しふざけてしまって、ちゃんとおはなしを聞くのは難しかったのですが、お土産でもらった折り紙細工は今でも大切にしています。

また、おはなし会が開催されたら参加したいと思っています。コロナ禍での学校生活は大変なことも多いかと思いますが、目標に向かって頑張ってくださいね。

3 校内の保育に対する態勢

全教科・全科目で「保育に関わる授業」を実施し、学校全体で保育を学ぶ機会を設けています。子育て中の先生方の協力や、他教科の先生による講義などが実施され生徒の活動を支援しています。また、日頃の成果の発表、様々な場所に作品の展示、子どもたちの活動をHPに掲載することを通して、保護者や地域にも周知し魅力ある活動を発信しています。

(1) 専門学科を体験しよう

【中学生対象】



手遊び「ピカチュウ」 読み聞かせ「きんぎょがにげた」 金魚が水槽に戻りました

学校説明会の日に、中学生を対象に体験授業を全部で4回実施しました。保育基礎コースの生徒が、手遊び、絵本の読み聞かせのやり方を説明、中学生同士で絵本の読み聞かせを実施するにはコース生が机間巡視しながらアドバイスをします。最後に大型絵本を実演し、「この部屋に逃げた金魚を探して水槽に戻してあげましょう。」と中学生に金魚を探してもらい無事金魚は水槽に戻りました。この掲示物は、四街道市図書館・四街道市児童センター・JR四街道駅・さくら敬愛保育園に掲示していただきました。保育基礎コースの活動を地域の方にも発信しました。

【小学生対象】



切り紙の説明

ハサミ難しいなあ

オリジナル団扇制作中

夏休み、四街道市中央小ふたばルームに行って手作り団扇の制作を実施しました。参加者は小学1～4年生と年齢層が広く、切り紙の制作では、ハサミを使用するときに個々への対応に注意しました。「完成した団扇がきれいに出来上がってとても嬉しかった」「お兄さんとお姉さんが優しく切り紙を教えてくれて楽しかった」等の感想があり、切り紙は児童の探究心や好奇心を刺激し、集中して取り組む姿が見られました。出来上がった団扇を持って嬉しそうに帰る姿を見て、生徒達も満足そうでした。

(2) 子育てインタビュー

3人の子育て中の先生方をお招きして、子育てについてインタビューしました。生徒の感想からは、「子育ては大変だけど無条件の愛をくれるから頑張れる」という言葉が心に残りました。「ステキな宝物をどうもありがとうって思った」と聞いて感動しました。子どもの話をする先生方の顔は、すごく楽しそうで優しい顔をしていました。保育士・幼稚園教諭になるということは、両親の宝物を預かって成長をたくさん見られる仕事なので、とても魅力的だなと思いました。

親にとっての子どもの大切さを感じられる授業となりました。



子育て中の先生方に質問タイム

(3) 文化祭ミニオペレッタ発表&音楽・リズム発表

令和5年度の辛夷祭～文化の部～9月30日(土)に行われました。感染症感染拡大防止のための入場制限がありましたが、一般公開されました。

保育基礎コースと家庭科部は9時30分から発表です。

3年生の発表は、リトミックを3曲行います。特別非常勤講師の先生にピアノのお手伝いをしていただき発表が始まりました。

「かたつむり」「うさぎさんときつねさん」「1本角のかみなりどん」見に来た人も一緒に楽しみました。

家庭科部の発表はパネルシアター
2年生はミニオペレッタで「3匹の山羊とトロル」を行いました。美術的表現(大道具・小道具等)と音楽的身体表現がかわいらしく、無事成功することができました。

今後、「創造性・表現力」が備わるとよりよい活動につながります。これからの授業でさらに技術を磨いていきます。



3年リトミック



2年 ミニオペレッタ



家庭科部パネルシアター

(4) 課題研究の進め方講座(パワーポイントの進め方) 課題研究発表会

2年次の保育に関する課題研究は各自でまとめます。

この授業では、本校職員の地歴公民の先生からプレゼンテーションの基本を教わりました。生徒は保育観察出張授業などを通して個々の課題を見つけ、解決方法を考えパワーポイント等でまとめて発表します。そして、仲間の発表を聞くことで、情報を共有していきます。



地歴公民の先生の授業

(5) 全教科・科目で「保育に関わる授業」の実施（R4年度）

国語：童話「かぐや姫」、昔話、寓話「イソップ物語」

幼児の言葉の認識や思考

地歴公民：パーソナリティの形成や自己形成の課題、少子化への対応

子育てや教育に関わる負担を社会的に共有していく政策

育児介護休業法、子育て支援金の給付

少子化対策費を増額することがいかに困難かを学び考える

数学：身の回りにどのような数があるか、数の数え方（60進法や2進法）

理科：ペットボトルロケット、身近な危険物（薬品）の取り扱いについて

校庭の草花を調べよう、科学的な土遊び

保健体育：子どもに栄養のある食事、出産前後や子育てに必要なこと

各種目ごとに運動を通じての子どもとの関わり方

芸術：子どもの成長過程における絵画の発達について、ポップアップバースデーカード制作

「森のくまさん」など各自が選んだ童謡をピアノで弾く

英語：海外の文化をALTと学ぶ（ハロウィーン、クリスマス）

絵本づくり

情報：文書作成（Word）を実施

家庭：リンゴの飾り切り（うさぎりんご、木の葉りんご）

通過儀礼時の服飾

（一つ身・四つ身・おくるみ・七夜の祝い・宮参り・七五三・成人式）

妊婦体験、新生児人形を使って 授乳・げっぷ

誤飲時の処置と心肺蘇生の実習、昔話の読み聞かせ

折り紙で端午の節句の壁面飾り、立体こまの玩具作り

乳・幼児期、児童期の発達課題、乳幼児に適する繊維について

乳幼児の安全の視点から住居の工夫、防災



4 身に着ける素養と進路

保育基礎コースを希望する生徒は、1年生の時から、課題・ボランティア体験・折り紙実技試験・2分間スピーチ・ピアノ講習会（放課後補習を受けバイエル20番までの技術を身につけます）などに参加し、2年生から授業が開始します。現在、2年20名3年18名が在籍しており、保育について学んでいます。学習の中の一環として保育技術検定3級合格をめざします。

(1) 保育技術検定

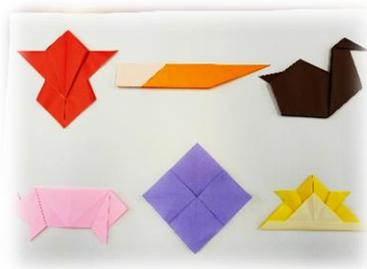
2年次には、4級の取得を目指します。

※記載内容は、ほんの一例です。

音楽・リズム表現技術・・・手拍子または打楽器で拍子を打ちながら指定された歌の1番を歌います。

造形表現技術・・・

- ① 規定課題（折り方図を見て折り紙を折ります）
- ② 自由課題（「魚」「鳥」「植物」「動物」「その他」の折り紙をそれぞれ1個ずつ折ります）



言語表現技術・・・用意された絵本を4歳児（5歳児）に聞かせるつもりで、2分間で読みます。

家庭看護技術・・・ 保育人形を発熱の疑いがある新生児～4か月児 **4級造形表現技術 作品**
 ※指定がある に見立て腋下検温します。
 その後、体温を確認し、抱き上げてあやして、寝かせます。

3年次には、3級の取得を目指します。

音楽・リズム表現技術・・・

- ① ピアノ→バイエルピアノ教本30～40番代の指定された番号を弾きます。
- ② 歌唱は無伴奏で拍子を打たず、2番までまたは1番と3番等、指定された曲を歌います。



造形表現技術・・・「魚」「鳥」「植物」「動物」「その他」の中から1つ問題として出題されます。

お題の中から折り紙を5個以上折ります。折った折り紙と描画を用いて、八つ切り画用紙に平面で場面を構成します。

言語表現技術・・・5歳児（4歳児）にふさわしい紙芝居を各自用意し、その幼児を前にしたつもりで、3分間で演じます。

3級造形表現技術 作品

家庭看護技術・・・保育人形を右上腕に傷がある新生児～4か月児（※指定がある）に見立て、カバーオールと肌着を着替えさせます。

★ 昨年度は1名の生徒が、2級にチャレンジし合格しました。

検定4・3級は、親や子育て支援に必要な基礎的な内容で構成され実技試験があります。検定2・1級は、より高度で専門的な内容で将来の進路に役立つことを目指しており、実技試験と筆記試験があります。

被服製作技術・食物調理技術検定		保育技術検定		教材申し込み		検定の表彰				
令和5年度 第45回 全国高等学校家庭科保育技術検定						申込期間：4月10日(月)～6月2日(金)				
令和5年度 第46回 全国高等学校家庭科保育技術検定						申込期間：9月1日(金)～10月13日(金)				
音楽・リズム表現技術			造形表現技術		言語表現技術		家庭看護技術			
一	音楽・リズム表現技術		造形表現技術		言語表現技術		家庭看護技術		筆記試験	
	内容	方法・時間	内容	方法・時間	内容	方法・時間	内容	方法・時間	内容	方法・時間
1級	ピアノ演奏と童謡の弾きうたい	個別5分	壁面構成	一斉50分	素話の創作と実演	個別3分	乳幼児の生活の世話(けがの手当)	個別5分	各種目有	各10分
2級	ピアノ演奏と童謡歌唱	個別5分	貼り絵(切り絵)	一斉50分	絵本の読みかせ	個別3分	乳幼児の生活の世話(清拭・おむつの交換)	個別5分	各種目有	各10分
3級	ピアノ演奏と歌唱	個別5分	折り紙と描画	一斉40分	紙芝居の実演	個別3分	乳幼児の生活の世話(衣類の着脱)	個別5分	無	—
4級	歌唱	個別5分	折り紙	一斉30分	童謡等短文の読みかせ	個別2分程度	乳幼児の世話(だっこ・授乳・検温など)	個別2分	無	—

(2) 専任講師によるピアノの授業と補習

特別非常勤講師の先生が来て、週に1時間少人数授業でピアノを習います。1人1台の電子ピアノで集中して練習をすることができます。また、歌唱もこの時間に一緒に習います。楽譜を読むことも初めて、ピアノに触れたこともなく家にもピアノがない状態から、千葉敬愛短期大学のピアノ講座や専任講師による指導、本校の放課後の補習に主体的に参加するなど、コツコツ練習することでピアノの技術が向上します。



ピアノの授業



美術部が壁面にイラストを描いてくれました

(3) 卒業後の進路

保育基礎コースは、令和2年度入学生から始まり、2年次からコースを選択することができます。定員は22名です。令和4年度に初めての卒業生を出しました。大学・短期大学・専門学校に6割の生徒が進学しました。進学先から、「保育の基礎・素養を身につけ入学してくることは大変素晴らしい。本学でも頑張っています。」と聞きました。卒業後も、夢の実現に向けて頑張っています。

○ 保育基礎コース選択者数

年 度	令和2年度 (設置年度)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
2 学 年		17	19	20
3 学 年			17	18

○ 令和4年度保育基礎コース卒業生の進路状況 下線は保育系進路

大 学	1名… <u>淑徳</u>
短期大学	6名… <u>植草学園</u> 、 <u>千葉経済</u> 、 <u>千葉明德</u> 、 <u>聖徳</u>
専門学校	7名… <u>千葉女子</u> 、 <u>千葉こども</u> 、アイエステティック、国際トラベル・ホテル・ブライダル 尚美ミュージックカレッジ
就 職	1名…株式会社ティーンエム
未 定	2名



5 今後の方針

令和4年度入学生からは学習指導要領が改訂されたため、科目名が変わり2年次「保育基礎4単位」3年次「保育実践6単位」を学習することとなりました。今年度新2年の学習指導計画とシラバスを作成しました。来年は新3年の学習指導計画とシラバスを作成することとなります。今後、外部との繋がりや授業内容を精選し、より良いものにしていきたいと考えています。

○ 生徒の感想

・外部講師による出前授業「障害児教育～気になる子ども～」植草学園短期大学

誰もが持っている傾向や感覚で、とても困っている状態を障害と呼ぶようになったことを、この授業で知りました。子どもの困っていることや悩みに寄り添える保育者になりたいです。

・外部講師による出前授業「児童福祉の理念と関係法規・制度」植草学園短期大学

「児童福祉法」が保育で一番大切ということを知りました。少子化が進む中で、虐待・いじめ・自殺・不登校が増えていることから、最近作られる法律も増えてきていることを知りました。少子化がもたらす現象の社会的要因を調べ深く考えていきたいです。

・外部講師による出前授業「紙芝居の演じ方」千葉敬愛短期大学

紙芝居は江戸時代の「写し絵」から始まる話を聞き、思ったより歴史が古くおどろいた。紙芝居は演じ手のやり方によって見方が変わるし、声の強弱や紙の抜き方によって印象が変わった。先生の演じ方は引きつける力があり、私もそんな風に読めるようになりたいです。

・外部講師による出前授業「子どもと運動遊び」千葉敬愛短期大学

ロープだけでも、縄跳びの他に一本橋や電車など色々な遊び方があって面白かった。上手にできなくても、子どもの行動や意見を認めてあげることが大切だと教わりました。保育者として、安全に遊べるように環境を整えることの大事さも学びました。

・外部講師による出前授業「市の子育て支援の現状と課題」四街道市中央保育所

園が増えても、通いやすさや職場から近い所などの理由で待機児童は減らないことが分かった。一時保育と一日保育の違いや、一日の勤務内容、保育士の配置基準が決まっている理由や保育士が減る理由を改めて調べ詳しく知りたいと思う。

・校内職員による授業「子育てインタビュー」3名の子育て中の先生

子どものことを話す先生達の顔がステキだった。子どもが何よりも大切で、世界で一番であることが伝わってきた。子どもの将来を考えてワクワクしたり、日々学びがあったり、子どもがいる生活は楽しそうだなあと考えた。

・地域ボランティア活動「どんぐりの森」NPO法人四街道プレーパーク

私達や大人が、鑑賞せずに見守るということは常に不安で大変でした。子どもたちのやりたいうようにやらせ一緒に遊ぶことで、新たな一面や自分にはない感じ方を体験できました。子どもたち1人1人の個性が引き出される瞬間を目の当たりにし、とても有意義な時間でした。

・さくら敬愛保育園「保育観察実習」千葉敬愛短期大学系列保育園

1人の子の相手をしていると、他の子に目を配るのは難しかった。「順番に遊ぼうね」と言っても「嫌だ」と言われてしまったり、途中水分補給を促しても「大丈夫」と言って飲んでくれなかった。ところが先生が、工夫しながら接すると水を飲んでいたので、興味を示す言葉や接し方の工夫が必要なことが勉強になりました。

四街道市立図書館へ掲示



四街道市児童センター・JR四街道駅・さくら敬愛保育園に掲示

